

大滝のまちづくり

— これまで、そしてこれから —

地域おこし協力隊

NPO法人おおたき里づくりネットワーク

朝比奈 遥

大滝の紹介



大滝地域

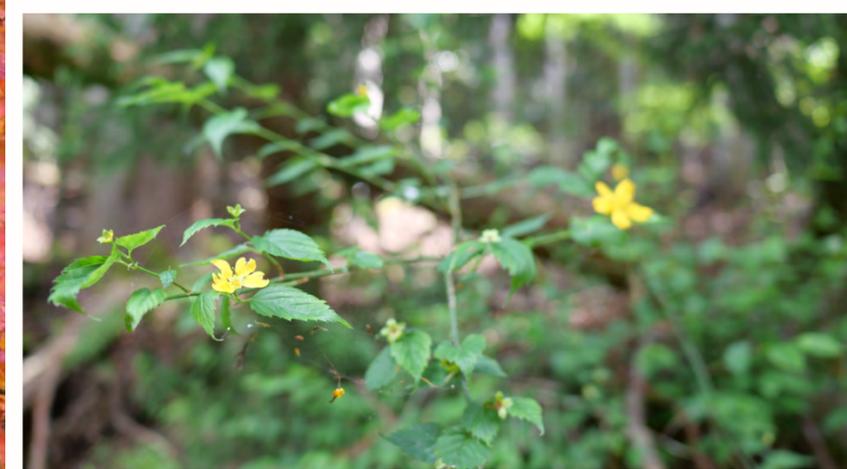
14の集落からなる地域。

面積の86%が山林を占めており、
地域内には犬上川が流れていて、
水資源も豊富。

上流の澄んだ水を使って米や麦などの
生産がおこなわれており、
四季折々の景色が楽しめる自然豊かな
農山村地域。

人口減少、少子高齢化などが進み、
農林業の衰退や後継者不足、交通弱者の
増加など、様々な課題を抱えています。







里づくり 魅力化プロジェクト

2020年8月～2022年3月

大滝全体での地域活性化を目指し、各集落から選出された1～2名と学識者で月1回の会議を実施。

会議メンバーの関心事をもとに6つの部会にわけて活動。

部会での活動を引き継ぐ形で、現在の事業を実施しています。

農・林産物の活用

- ・豊かな自然とその恵みを活かした魅力の活用

農林と食 部会

産業

住 部会

建物・土地の利活用

- ・自然とのつながりを感じられる
ライフスタイル

子育て

子どもの居場所づくり

- ・子育て環境の充実
- ・魅力的な教育環境づくり

子ども未来 部会

福祉 部会

交通

- ・高齢者や子育て世帯に優しい移動手段

福祉

交流

- ・健康で、
地域（人）とのつながりを感じられる生活

交流・情報 部会

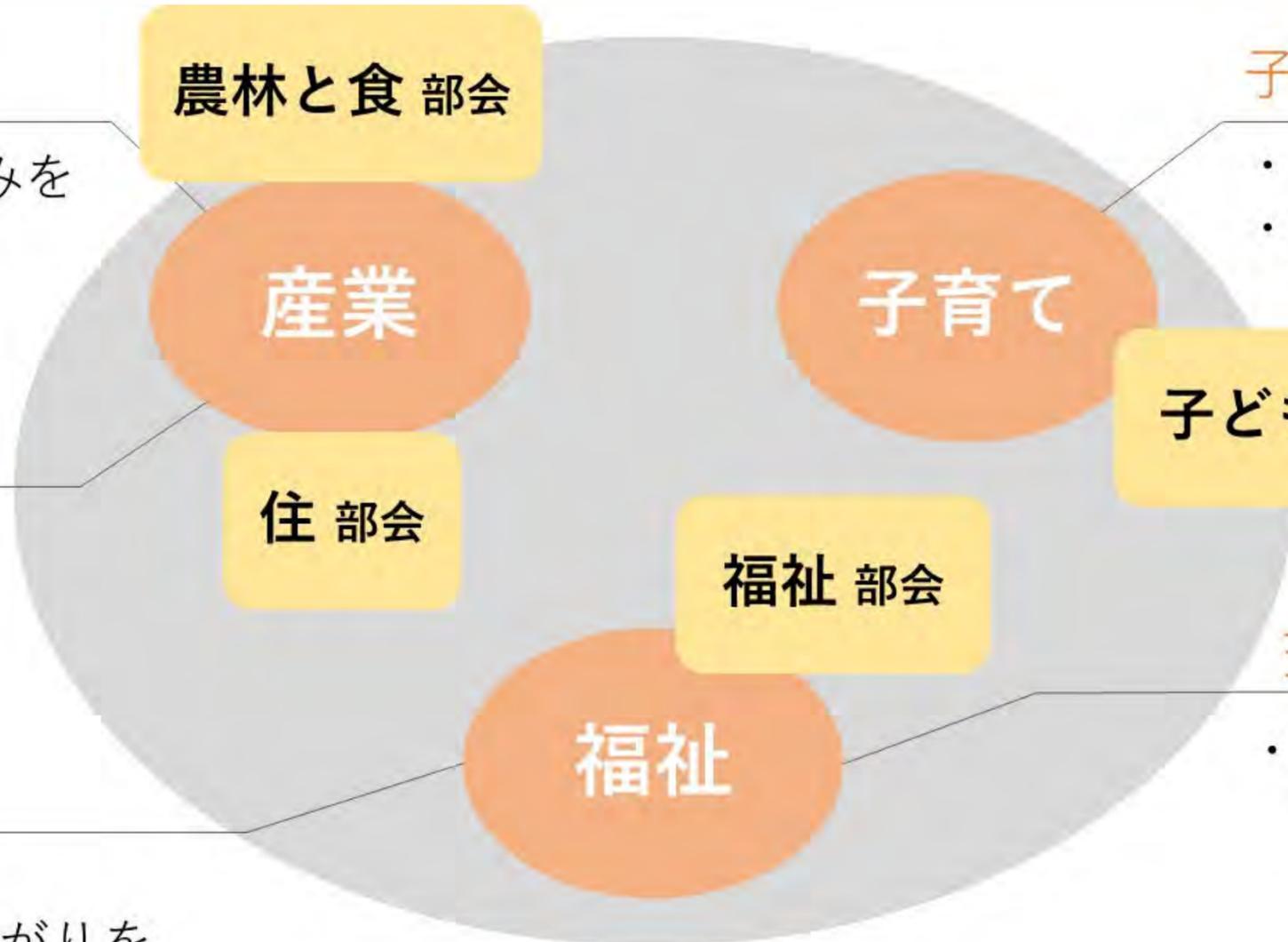
プロ
モーション

- ・価値の再認識
- ・ブランディング

職 部会

地域
おこし
協力隊

- ・事業の担い手



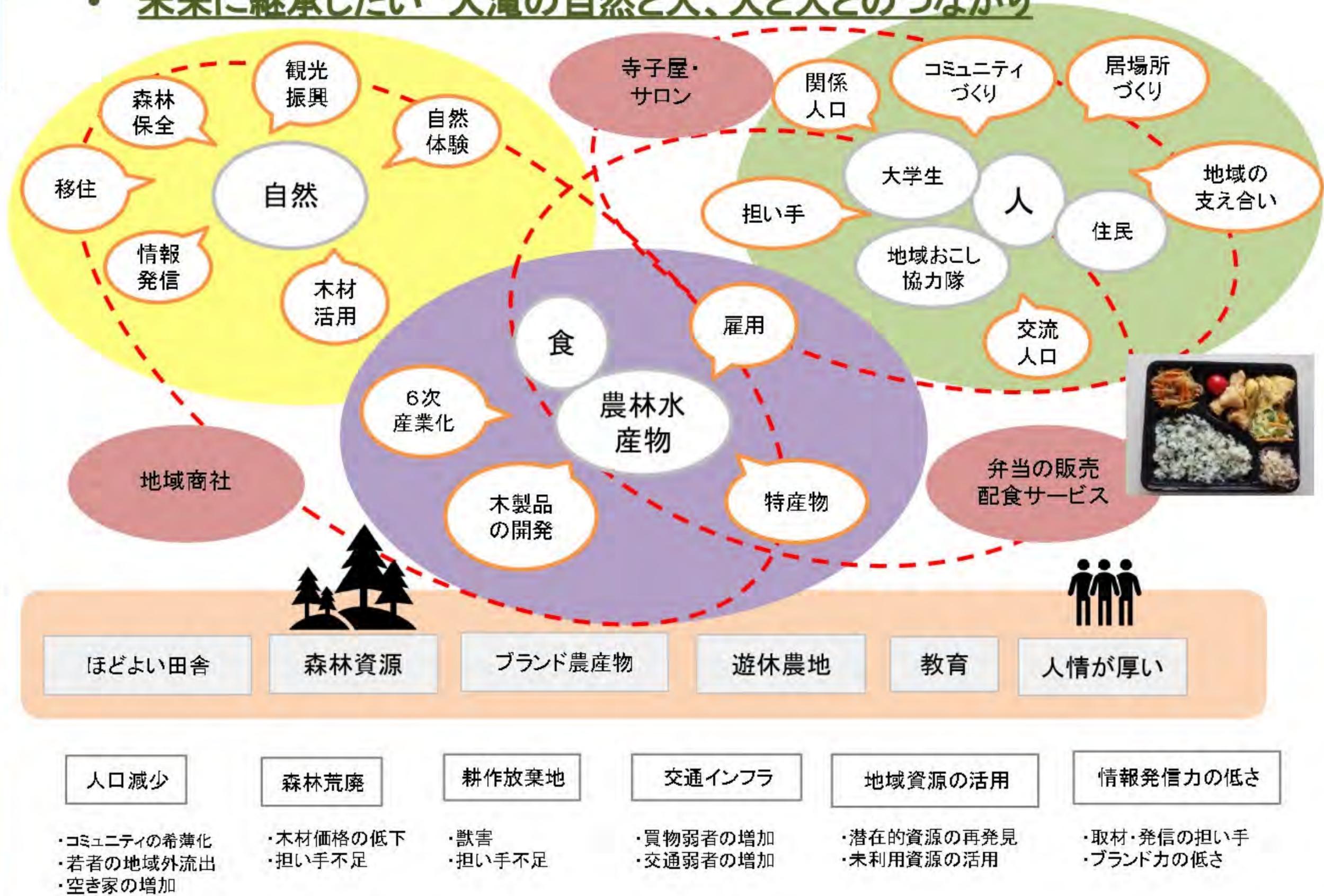
ありたい
未来

取組

資源

課題

未来に継承したい 大滝の自然と人、人と人とのつながり



NPOの活動





NPO法人 おおたき里づくりネットワーク

2022年6月21日 法人登記

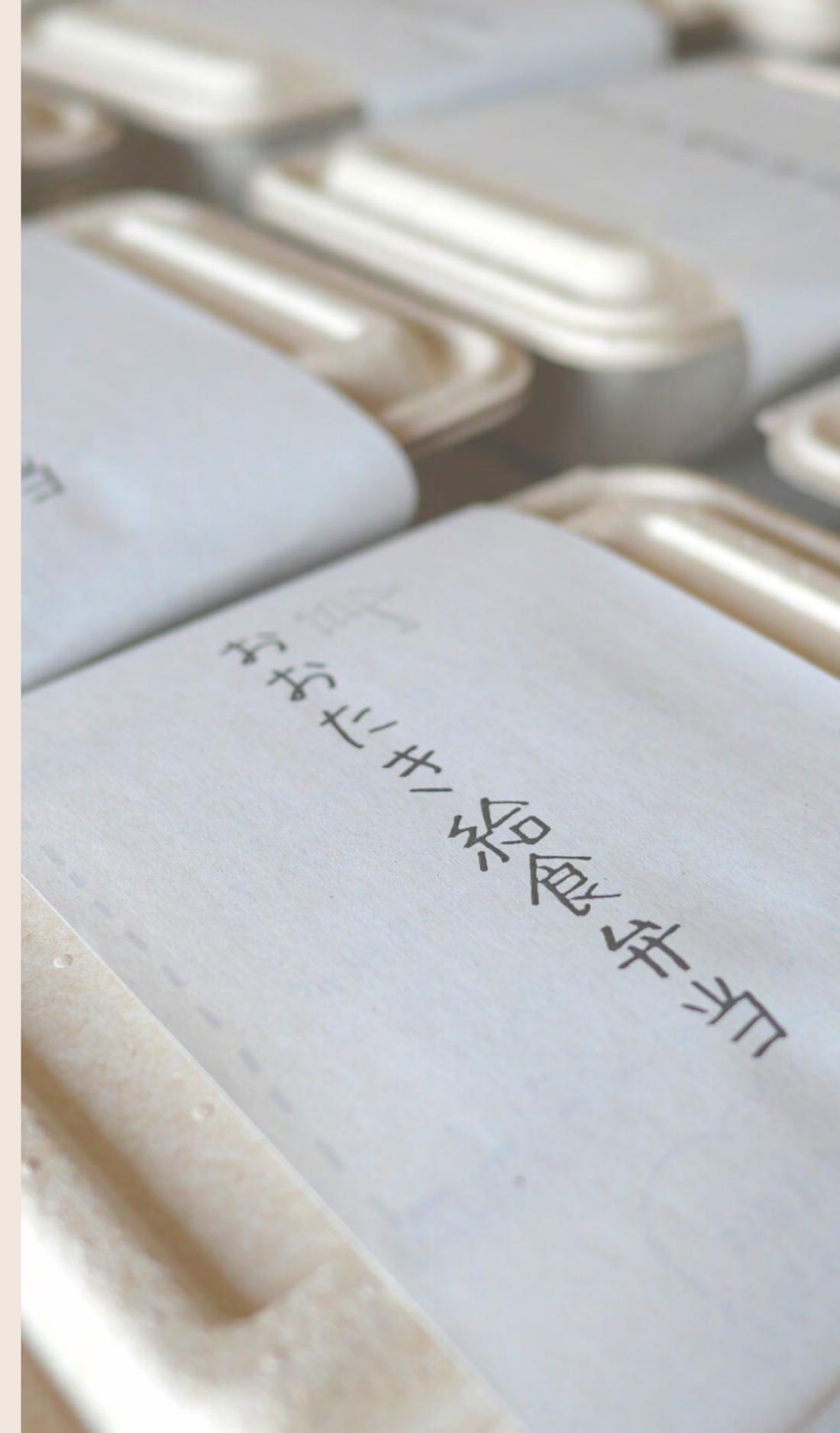
〈法人の目的〉

多賀町大滝地区の地域課題の解決、
地域資源の発見・活用、
地域魅力の創造・発信を通じて、
地域の元気づくり、健康づくり、
交流等を行い、持続可能な地域づくりの
推進に寄与することを目的とする。

事業内容は委員会で検討した内容を継承。

実施事業

- (1) 地域の元気づくり・健康づくり事業
- (2) 地域における居場所づくり事業
- (3) 地域内外の交流事業
- (4) 移送サービス事業
- (5) 地域の資源を活かした地域商社事業
- (6) 地域活動の各種支援事業
- (7) 空き家・空地活用、施設管理・運営事業
- (8) 情報発信事業



地域の元気づくり ・健康づくり事業



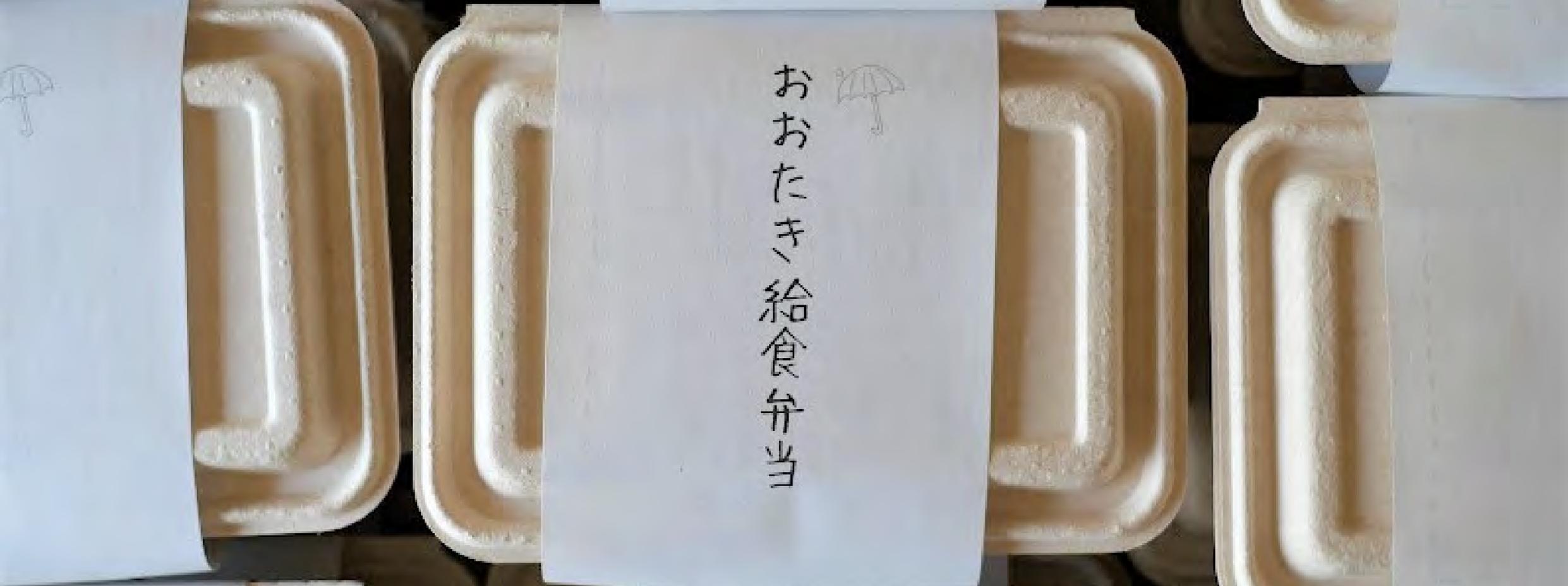


おおたき給食弁当

大滝小学校の給食は地元食材を使い、かつお節や煮干しで出汁を取っていて「美味しい」と評判。

そこで、実際の給食メニューを参考にした宅配弁当を地域の高齢者向けに販売する事業を実施することになりました。

2022年5月21日(土)に販売開始。
それから月1~2回の頻度で販売予定。
昨年度は約2,300個製造・販売。



地域における
居場所づくり事業





子どもの居場所づくり

大瀧神社宮司宅にて、ものづくりイベント
「おおたきものづくりラボ」を
第4日曜日に実施しています。

近隣小学校2校に通う小学生が、
毎回20名前後参加しています。

滋賀県立大学の学生がスタッフとして
子どもたちの見守りをしてきています。



地域内外の交流事業





地域内外の交流

2022年度はフィールドワークを実施し、大滝の「未来に継承したいもの」をみんなで考えました。

2023年4月29日には、植物観察会と山菜料理を楽しむイベント「春の多賀町大滝里めぐり」をおこない、県内外から14名が参加。

山菜料理は地元のお母さん達が手作りしてくれました。



移送サービス事業





移送サービス

町の助成金を活用し、
移送サービスの試験運行を実施します。

「給食弁当の宅配サービス」

- ・ 宅配の試行

「公共交通を補完する移送サービスの検討」

- ・ 大滝地域内を巡回し、
車を持っていない高齢者をバス停や
別の集落などに送迎する
- ・ 子ども達を『放課後の居場所』まで
送迎する

情報発信事業



taga.ootaki

メッセージを送信



投稿29件

フォロワー111人

フォロー中0人



おおたき里づくりネットワーク

滋賀県犬上郡多賀町の大滝地区で

地域を元気にするまちづくり活動をしています！

- 🏠 おおたき給食弁当
- 👥 みんなの居場所づくり
- 🍁 大滝まつり
- 🚗 移送サービス
- 🍷 地域の特産物をおつかう地域商社 ...など

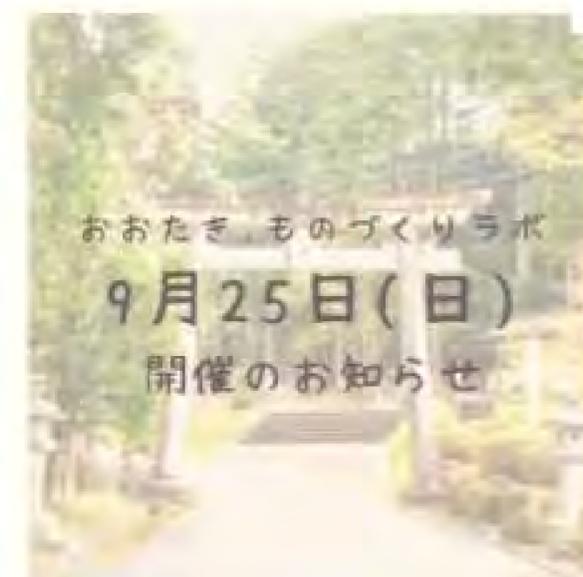
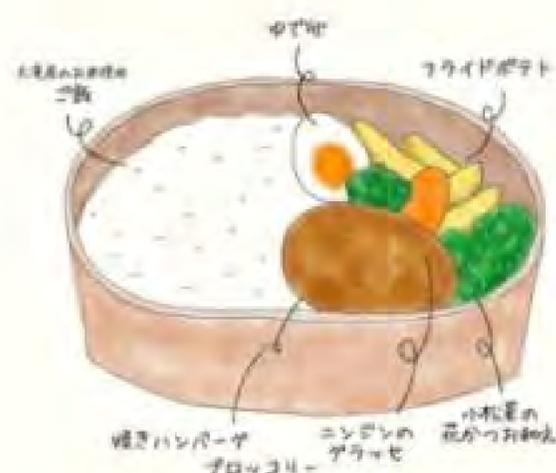
活動の様子、大滝の魅力を発信していきます🍷

📷：地域おこし協力隊 あさひな

フォロワー: ootaki.nature、nagisa.n.kojima

📷 投稿

👤 タグ付けされている人



地域の資源を 活かした地域商社事業





地域商社

2023年5月5日から、
大瀧神社や犬上神社の御朱印やお守り、
絵馬、地域の特産物などを販売する自販機を
稼働し始めました。

大瀧神社の「忠犬 小石丸伝説」をモチーフに
武蔵野美術大学の学生がデザインした
こいしまるのロゴがプリントされた
こいしまるグッズも販売しています。

空き家・空地活用
施設管理・運営事業





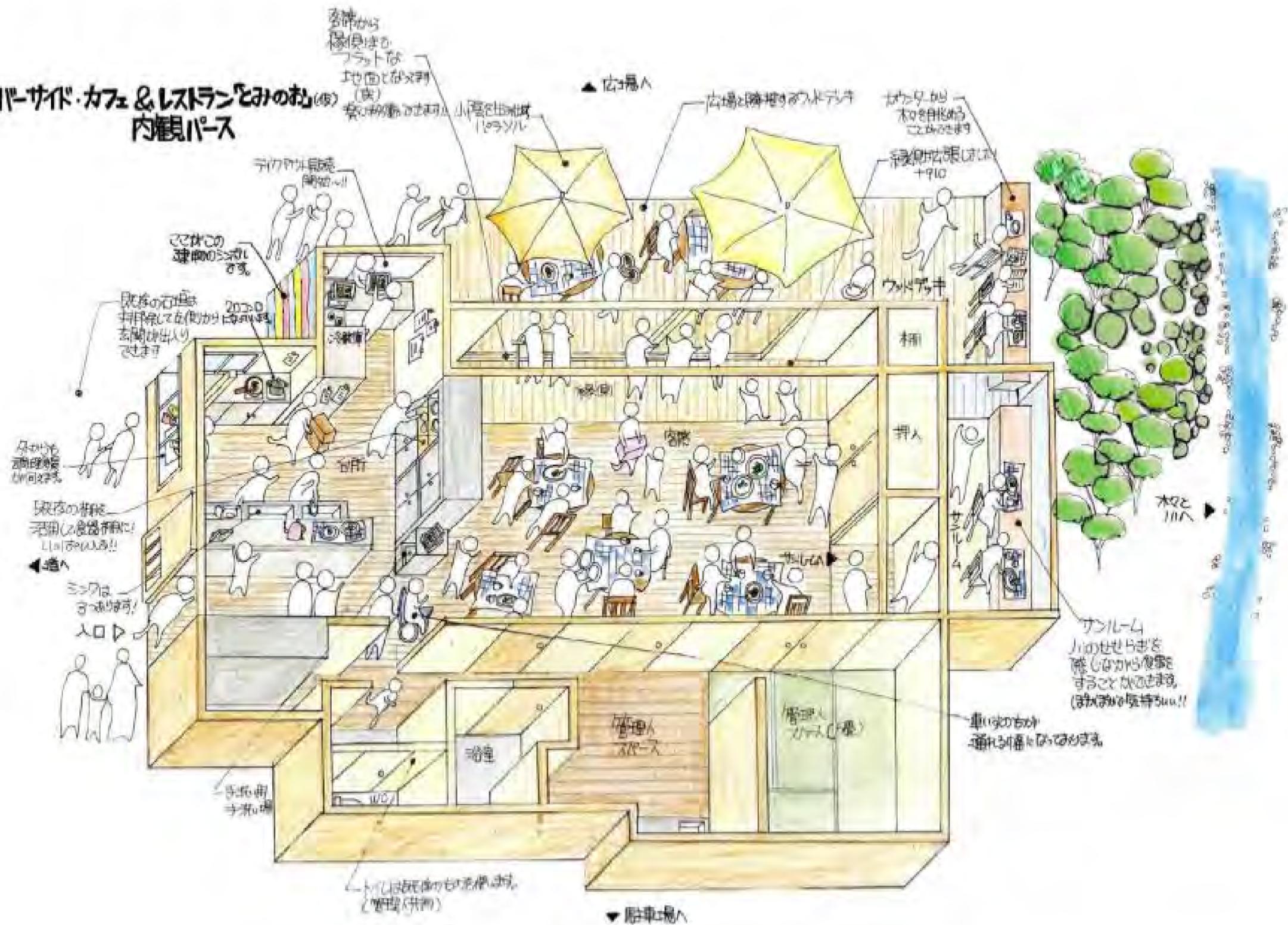
改修事業

お弁当を製造している建物を改修して
カフェへの設えを整備するため、
屋根工事を実施しました。

2023年9月には内装を整え、
定期的なサロンを実施していく予定です。

大学生にも参加してもらいながら、
今後も拠点整備をおこなっていきます！

リバーサイド・カフェ & レストラン「とみのお」(仮) 内観パース





活動してみても

課題として感じたこと

担い手の必要性

- ・活動ができる体力、気力、時間
- ・第三者の視点

地域内外との連携

- ・事業の遂行のために必要な人材との関係づくり

資金調達の仕組みづくり

- ・事業推進のための資金をどう集めていくか

今後の展開

• お弁当づくり

お弁当づくりの協力者を増やす、食のイベントを実施していく

• 子どもの居場所の確立

放課後の居場所づくり（学童） ・ 子ども食堂を実施

• 地域内外の交流

季節ごとの行事ができるよう、企画を考え体制を整える

• 移送サービスの具現化

持続可能なシステムの形成を目指す

• 地域商社事業の推進

情報発信による認知向上、こいしまるグッズの製造

- 拠点の整備

コミュニティ・カフェ、サロンをオープン

- 情報発信

SNSを活用した地域外への発信、情報紙による地域内への発信

- 他地域との交流、連携

近隣地域の地域おこし協力隊や活動団体と一緒に事業をおこなう

- 視察によるインプット

様々な地域・団体の視察に行き、事業推進のヒントを得る

- 大学生、地域の方々との継続的な関わり

様々な事業に協力してもらい、連携を強化していく

ビジョン:大滝の地域環境に育まれた、人と人とのつながり、人と自然とのつながりを未来に!

方針=環境:豊かな**自然環境の保全・活用**、社会:育まれた**つながり・文化の継承・活用**、経済:地域資源を活かした**雇用の創造**

